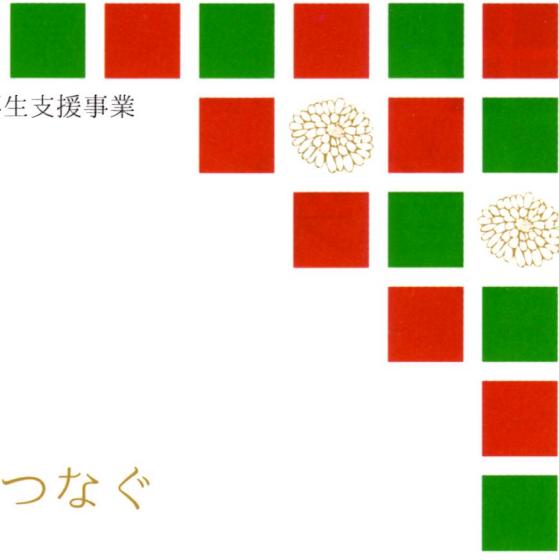
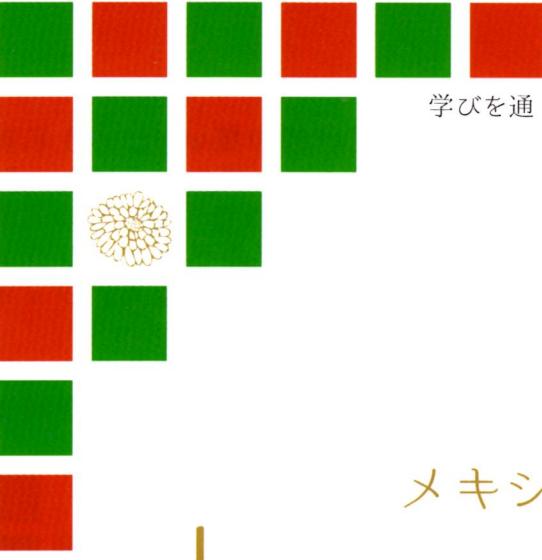
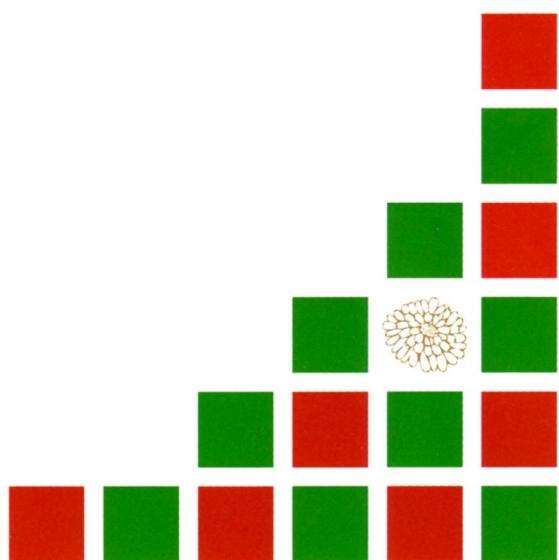
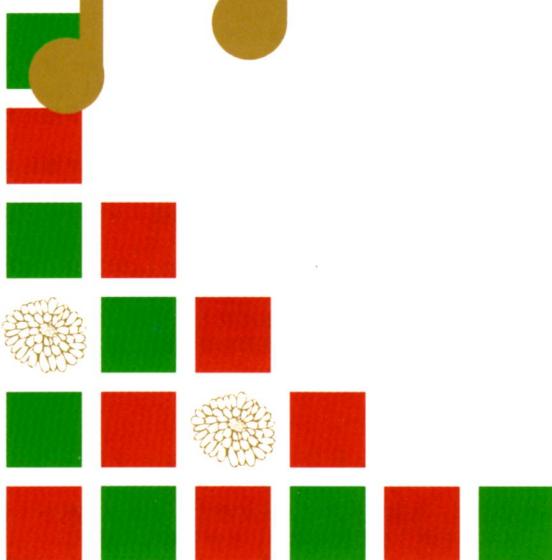


国立大学法人 宮城教育大学  
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業



メキシコと日本の心をつなぐ

# 音楽の花



2015年12月21日(月)

開場 18:00／開演 18:30

日立システムズホール仙台  
コンサートホール

(仙台市青年文化センター)

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

全席自由 入場無料

■指揮

高橋五郎

マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス

■演奏

チルコロ・マンドリニスティコ・フローラ

マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス(チェロ)

佐藤寛子(ピアノ伴奏)

宮城教育大学アカペラサークル「奏」

[主催] 国立大学法人 宮城教育大学 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業実行委員会 仙台市の防災教育を推進する実行委員会

[後援] 仙台市教育委員会 メキシコ大使館 グアダラハラ大学 社会・人文学大学センター太平洋研究学科 仙台日伊協会 仙台市社会福祉協議会  
fmいすみ797

[協力] せんだい杜の子ども劇場 ふれあい学びネットい・す・み推進委員会 FOR YOU にこにこの家

メキシコと日本の心をつなぐ

# 音楽の花

イタリア語で「マンドリンを弾く花の精の集い」という名前をもつ「チルコロ・マンドリニスティコ・フローラ(Circolo Mandolinistico Flora)」と、スペイン語で「花々」の名前をもつメキシコ人チェリスト：マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス(Mario Alberto Rivas Flores)による、ジョイント復興コンサート。

東日本大震災後、世界中で咲いた支援の花があります。マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレスの来日による復興支援コンサートは4回を数え、今回は、チルコロ・マンドリニスティコ・フローラと出会いました。太平洋を越えて日本とメキシコの心をつなぐ音楽のひとときをお楽しみください。

宮城教育大学のアカペラサークル「奏」が、若々しい歌声で「花」を添えます。

第1部  
太平洋音楽の旅

チエロ：マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス  
ピアノ：佐藤寛子

ホセ・バブロ・モンカーヨ（メキシコ）  
Huapango（ウアパンゴ）  
新井満（日本）  
Mil Vientos（千の風になって）  
ダニエル・アロミナス・ロブレス（ペルー）  
El Condor pasa（コンドルは飛んでいく）  
他

第2部  
メキシコと日本の心をつなぐ  
音楽の花

指揮：高橋五郎  
指揮・チエロ：マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス  
マンドリン：チルコロ・マンドリニスティコ・フローラ

P.マスカーニ  
「仮面」より序曲  
田中常彦  
幻想曲「箱根八里」  
キリノ・メンドーサ イ コルテス  
Jesusita en Chihuahua（ヘスシータ・エン・チワワ）  
他

第3部  
未来に咲く花～若者の力

アカペラ演奏：宮城教育大学アカペラサークル「奏」

## 出演者プロフィール



マリオ・アルベルト・リヴァス・フローレス  
チエロ奏者、指揮者

メキシコ、ハリスコ州グアダラハラ出身。  
グアダラハラ大学で、チエロを学ぶ。ハリスコ・フィルハーモニー管弦楽団などでソリストとして演奏した。  
チエロ奏者のみならず、指揮者、編曲者など、多岐にわたって活動を展開。  
2013年からは、ハリスコ州政府文化庁大臣の推薦により、ペニャニエト大統領任期中の6年間で国が組織する、青少年のためのオーケストラ・合唱・アンサンブル各団体のコーディネーターとして活躍した。

東日本大震災以降は2013年11月、2014年3月、同年12月に来日し、復興への祈りを込めて演奏会を行っている。東日本大震災に関連する活動としては、メキシコでもチャリティコンサートや演奏会を企画。日本の楽曲を紹介するなどしている。



チルコロ・マンドリニスティコ・フローラ

昭和40年、高橋五郎氏によって設立。イタリア語で「マンドリンを弾く花の精の集い」という意味を持つ。  
発足以来、マンドリンの母国イタリアの作品を中心に取り組み、年1回の定期演奏会をはじめ、ソロとアンサンブルを中心としたミニコンサートや各種学校訪問、ホームコンサート等幅広い活動を行っている。  
近年はイタリアマンドリン界と積極的に交流を深め、平成23年9月イタリア演奏旅行に赴き3都市でコンサートを開催。好評を博す。

今年は創立50周年を迎える、日立システムズホール仙台とイズミティ21において記念コンサートを行い、聴衆を魅了した。



宮城教育大学アカペラサークル「奏」

宮城教育大学の学生が立ち上げた「家族のようなあたたかさ」が自慢のサークル。  
創設7年目を迎えた現在は約100人が所属。学祭やオープンキャンパスでのライブ、ボランティアや他大学との交流、ライブイベントなど、積極的に活動している。

[お問合せ]

国立大学法人 宮城教育大学 教育復興支援センター

tel : 022-214-3296

E-mail : manabi@adm.miayko-u.ac.jp